

提出を省略する書類についての確認書（不妊治療両立支援コース・長期休暇の加算分）

申請事業主

| 事業主名 | | |
|------|---|--|
| | <p>両立支援等助成金（不妊治療両立支援コース）支給要領 0401 に基づき、 前回（ 年 月 日）申請の不妊治療両立支援コース <u>（環境整備、休暇の取得等）</u>の申請時から変更がないため、以下の書類の添付を省略します。</p> <p>1 不妊治療休暇・両立支援制度を利用しやすい職場風土の取組として、企業トップが制度の利用促進についての方針を労働者に周知していることを確認できる書類。周知日が確認できるもの。 （例：書面について全労働者へメール送信、回覧、掲示、配付等により周知した場合、日付が確認できるもの（メール送信、回覧の場合は労働者に送信・回覧されたことが確認できるもの、社内に掲示した場合は写真等）</p> <p>2 本社等及び支給対象労働者が生じた事業所等の労働協約又は就業規則（※）のうち、不妊治療休暇制度又は不妊治療と仕事との両立支援制度等を規定していることが確認できる部分 ※ 就業規則の作成及び労働基準監督署への届出義務のない常時 10 人未満の労働者を雇用する事業主の場合で、就業規則の作成・届出をしていない場合の、制度の措置が明文により定められており、労働者に周知されていることを確認できる書類（社内への周知日が確認できるもの） （例：明文化された書面について労働者へメール送信、回覧、掲示、配布等により周知した場合、日付が確認できるもの等）</p> <p>3 労働者を対象に、不妊治療と仕事との両立のためのニーズを調査したことが確認できる書類（例：社内アンケート調査票、自己申告書、調査結果の集計票、結果報告書等）</p> <p>4 支給対象労働者が不妊治療を受けていることを確認できる書類（医師等が交付する証明書書類） ※ 環境整備・休暇の取得等助成金と同一の労働者で長期休暇加算助成金を申請する場合に限る。</p> | <p>←前回の申請年月日を記載の上、該当する助成金を○で囲んでください。</p> <p>↓該当する項目をチェックして下さい。</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p> |